

米国の関税措置に関する日米協議の開催

令和 7 年 6 月 1 4 日

内 閣 官 房

1. 米国・ワシントン D. C. を訪問中の赤澤亮正経済再生担当大臣は、現地時間 6 月 13 日午後 1 時 15 分（日本時間 14 日午前 2 時 15 分）から約 70 分間、ハワード・ラトニック米国商務長官（The Honorable Howard Lutnick, Secretary of Commerce of the United States of America）との間で、現地時間同 13 日午後 2 時 40 分（日本時間 14 日午前 3 時 40 分）から約 45 分間、スコット・ベッセント米国財務長官（The Honorable Scott Bessent, Secretary of the Treasury of the United States of America）との間で、それぞれ協議を行いました。

2. 今回の協議においては、G7 サミットに際する日米首脳間の接点も見据え、日米双方にとって利益となる合意の実現に向け、非常に突っ込んだやり取りを行い、合意の可能性を探りました。具体的には、両国間の貿易の拡大、非関税措置、経済安全保障面での協力等について、前回の協議を踏まえ、更に議論を深めました。

3. 引き続き、日米間で精力的に調整を続けていきます。

【問い合わせ先】

内閣官房米国の関税措置に関する総合対策本部事務局

北川剛史参事官 +1-650-402-8446